

東京学芸大学大学院教育学研究科長期履修学生規程の一部改正について（案）

現 行	改 正（案）												
（趣旨） 第1条 この規程は、東京学芸大学大学院学則第6条第3項の規定により履修する学生（以下「長期履修学生」という。）に関し、必要な事項を定める。 〔省略〕 （申請手続） 第3条 長期履修学生を希望する者は、長期履修申請書（別紙様式1）に指導教官の意見を添えて、別に定める期間内に学長に申請するものとする。 （許可） 第4条 前条の申請に対しては、東京学芸大学大学院教育学研究科委員会（以下「研究科委員会」という。）の議を経て、学長が許可する。 （履修期間短縮の申請手続） 第5条 長期履修学生は、履修期間の短縮を希望する場合は、長期履修期間短縮申請書（別紙様式2）に指導教官の意見を添えて、別に定める期間内に学長に申請するものとする。 （履修期間短縮の許可） 第6条 前条の申請に対しては、研究科委員会の議を経て、学長が許可する。 （授業料） 第7条 長期履修学生の授業料の年額は、法令の定めるところによる。 （その他） 第8条 この規程に定めるもののほか、長期履修学生に関し必要な事項は、研究科委員会の議を経て、学長が別に定める。 別紙様式1 <table border="1"> <tr> <th colspan="2">長 期 履 修 申 請 書</th></tr> <tr> <td>ふりがな 氏 名 (学籍番号)</td><td>印 (M -)</td></tr> <tr> <td>専攻・講座・分野 (コース)</td><td>専攻 講座 分野 (コース)</td></tr> </table> 東京学芸大学大学院教育学研究科長 殿	長 期 履 修 申 請 書		ふりがな 氏 名 (学籍番号)	印 (M -)	専攻・講座・分野 (コース)	専攻 講座 分野 (コース)	（趣旨） 第1条 この規程は、国立大学法人東京学芸大学大学院学則第11条第3項の規定により履修する学生（以下「長期履修学生」という。）に関し、必要な事項を定める。 〔省略〕 （申請手続） 第3条 長期履修学生を希望する者は、長期履修申請書（別紙様式1）に指導教員の意見を添えて、別に定める期間内に学長に申請するものとする。 （許可） 第4条 前条の申請に対しては、教務委員会の議を経て、学長が許可する。 （履修期間短縮の申請手続） 第5条 長期履修学生は、履修期間の短縮を希望する場合は、長期履修期間短縮申請書（別紙様式2）に指導教員の意見を添えて、別に定める期間内に学長に申請するものとする。 （履修期間短縮の許可） 第6条 前条の申請に対しては、教務委員会の議を経て、学長が許可する。 （授業料） 第7条 長期履修学生の授業料の年額は、別に定めるところによる。 （その他） 第8条 この規程に定めるもののほか、長期履修学生に関し必要な事項は、教務委員会の議を経て、学長が別に定める。 別紙様式1 <table border="1"> <tr> <th colspan="2">長 期 履 修 申 請 書</th></tr> <tr> <td>ふりがな 氏 名 (学籍番号)</td><td>印 (M -)</td></tr> <tr> <td>専攻・コース・サブコース</td><td>専攻 コース サブコース</td></tr> </table> 東京学芸大学大学院教育学研究科長 殿	長 期 履 修 申 請 書		ふりがな 氏 名 (学籍番号)	印 (M -)	専攻・コース・サブコース	専攻 コース サブコース
長 期 履 修 申 請 書													
ふりがな 氏 名 (学籍番号)	印 (M -)												
専攻・講座・分野 (コース)	専攻 講座 分野 (コース)												
長 期 履 修 申 請 書													
ふりがな 氏 名 (学籍番号)	印 (M -)												
専攻・コース・サブコース	専攻 コース サブコース												

下記の理由により、長期履修を希望したいので申請します。 平成 年 月 日

[入学後の研究計画概要]

[入 学 年 度] 平成 年度

[長期履修計画年数] 平成 年 月 日～平成 年 月 日まで(年間)

[長期履修の必要性・長期履修計画]

指導教官の意見

指導教官氏名 印

別紙様式 2

長期履修期間短縮申請書

ふりがな 氏 名 (学籍番号)	印 (M -)
専攻・講座・分野 (コース)	専攻 講座 分野 (コース)

東京学芸大学大学院教育学研究科長 殿

下記の理由により、長期履修を希望したいので申請します。 平成 年 月 日

[入学後の研究計画概要]

[入 学 年 度] 平成 年度

[長期履修計画年数] 平成 年 月 日～平成 年 月 日まで(年間)

[長期履修の必要性・長期履修計画]

指導教員の意見

指導教員氏名 印

別紙様式 2

長期履修期間短縮申請書

ふりがな 氏 名 (学籍番号)	印 (M -)
専攻・コース・ サブコース	専攻 コース サブコース

東京学芸大学大学院教育学研究科長 殿

下記の理由により，長期履修を短縮したいので申請します。 平成 年 月 日

[入 学 年 度] 平成 年度

[許可済みの長期履修期間] 平成 年 月 日～平成 年 月 日まで(年間)

[短縮後の通算在籍年数] 平成 年 月 日～平成 年 月 日まで(年間)

[履修期間の短縮理由]

指導教官の意見

指導教官氏名 印

下記の理由により，長期履修を短縮したいので申請します。 平成 年 月 日

[入 学 年 度] 平成 年度

[許可済みの長期履修期間] 平成 年 月 日～平成 年 月 日まで(年間)

[短縮後の通算在籍年数] 平成 年 月 日～平成 年 月 日まで(年間)

[履修期間の短縮理由]

指導教員の意見

指導教員氏名 印

附 則
この規程は，平成16年4月1日から施行する。